

もつと効率的に 住みよく誇れる町に

3月定例会質疑では、今後の復興や事業の進め方や長期的な方針など、議員からさまざまな意見や指摘が出されました。その中の一部を紹介いたします。

仮置場まとめて復旧を

門馬 巧 議員

現在、復旧されていない除染廃棄物仮置場が3基ありますが、3基まとめて復旧することはできないのですか。

猪狩環境防災課長

令和2年度に残り3基すべての原形復旧工事をする事になっています。



原形復旧する仮置場（下北迫）

門馬 巧 議員

浄化センター敷地付近に置かれている折木川の浚渫土は、今行われている土地改良事業に活用できますか。

※浚渫土
河川などの底からすくい上げて取り出した土。

高橋建設課長

耕土として活用可能かどうかを判断し、県と協議しながら検討していきます。



浚渫土（下北迫）

安心して暮らすため配慮を

黒田 政徳 議員

災害公営住宅で建築から5年経過したものは入居所得の上限が21万4千円から15万8千円に引き下げられるということですが、これに該当する入居者はいますか。
入居者への説明はしていますか。

阿部 憲一 議員

町営住宅に入居するための連帯保証人は町長が適当と認める者としていますが、明確なルールはありますか。身寄りのない人のため、保証会社を連帯保証人として認めてはいかがですか。

林 総務課長

民法上の規定を確認して適当と認める方を連帯保証人としており、保証会社等を認めることは、今のところは考えていません。

林 総務課長

供用開始から来年度5年となり、現在はいません。入居の際には説明会を開いて制度の説明をしています。



大平未来団地（折木）

プレミアム商品券無駄なく

門馬 巧 議員

昨年の販売実績は、町民の約7割、一人当たり4セットを販売したとのことですが、来年度の予算に反映されていますか。

余った商品券の処分はどのようにしていますか。

遠藤産業振興課長

広野町民の方全員が購入できる額に加えて、広野町に勤めている方が購入する分などを含めて予算を計上しています。

商品券は販売数量を見越して印刷しており、足りなくなった際に印刷するようにしています。



プレミアム商品券

地域包括新しい取り組みは

門馬 まりえ 議員

地域包括支援センター運営協議会は年に何回開かれますか。センターに新しい仕組みをつくる議論はされていますか。

飯島健康福祉課長

今年度は1度開催しています。包括支援センターの在り方等について、有識者に来ていただき、どういった形を目指していくのか議論しています。



地域包括支援センター（下浅見川）